

## 2012年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2012年5月9日

会社名：東レインターナショナル株式会社

上場区分：非上場  
URL <http://www.toray-intl.co.jp>

代表者：（役職名） 代表取締役社長 （氏名） 本地 宏

問合せ先責任者：（役職名） 経営企画部長 （氏名） 島地 啓

TEL 03（3245）5814

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2012年3月期の業績（2011年4月1日～2012年3月31日）

#### （1）経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2012年3月期	479,290	11.5%	9,216	47.2%	9,339	53.3%	5,312	51.5%
2011年3月期	429,882	25.8%	6,261	19.5%	6,091	16.3%	3,507	9.9%

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率		売上高 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%		%		%	
2012年3月期	165,989円	12銭	—	—	18.6%		7.7%		1.9%	
2011年3月期	109,580円	12銭	—	—	14.3%		5.8%		1.5%	

#### （2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2012年3月期	130,974		31,099		23.7%		971,700円 48銭	
2011年3月期	112,961		26,124		23.1%		816,266円 42銭	

（参考）自己資本 2012年3月期 31,099百万円 2011年3月期 26,124百万円

### 2. その他

#### （1）重要な会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無  
② ①以外の変更 : 無

#### （2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2012年3月期	32,005株	2011年3月期	32,004株
2012年3月期	—	2011年3月期	—
2012年3月期	32,005株	2011年3月期	32,003株

## 【経営成績に関する分析】

当会計年度（2011年4月～2012年3月）の世界経済は、アジア新興国を中心に引き続き成長が見られましたが、欧州における財政・金融不安、米国失業率の高止まりなど、先行き不透明な状況が続きました。国内経済は、東日本大震災による一時的な生産活動の落ち込みから回復し、全体としては持ち直し基調が続きましたが、海外経済の減速や歴史的な円高の継続などにより、回復のペースは緩慢です。

このような事業環境下、当社は、2011年4月からスタートした東レグループ中期経営課題プロジェクトA P - G 2013における新たな成長戦略の一翼を担うメーカー商社として、事業拡大に向け国内外の顧客への積極的な販売活動を展開してまいりました。繊維では、衣料用ファイバーやアパレルが順調に拡大し、非繊維ではIT、液晶関連など一部に低調な分野もありましたが、概ね前年度比増収を実現しました。

この結果、売上高は479,290百万円と前年度比+11.5%の増収となりました。

利益面では、営業利益は同+47.2%増の9,216百万円、経常利益は同+53.3%増の9,339百万円、当期利益は同+51.5%増の5,312百万円となりました。

### [衣料素材]

衣料用ファイバーのストレッチ素材、紡績糸事業が拡大し、好調に推移しました。テキスタイルの輸出は、円高による採算悪化がありましたが、新規需要を取り込み堅調に推移しました。一方、国内販売は前年度比減収となりました。この結果、売上高は前年度比+8.6%増収の50,702百万円となりました。

### [繊維資材・物資]

産業資材用途は、主力の機能繊維、自動車用途向けなど全般的に好調に推移しました。綿花、羊毛は上期の相場上昇から前年度比増収となりましたが、皮革関連は製品ビジネスが低調でした。この結果、売上高は前年度比+5.9%増収の36,040百万円となりました。

### [アパレル]

大手SPA向けがアウター、インナー共に好調であり、事業拡大を継続しました。また、スポーツアパレル向けOEM、ODMも堅調に推移しました。この結果、売上高は前年度比+24.3%増収の115,658百万円となり、当社業績を牽引しました。

[素材・化学品・機材]

素材・化学品事業は、合繊原料価格の高騰や原料商内の増加等により前年度比増収となりました。炭素繊維複合材料事業は、下期に入りアジア向けを中心に需要が弱含みで推移しました。機器販売はグループ向け中心に堅調に推移しました。この結果、売上高は前年度比+13.6%増収の159,515百万円となりました。

[電子情報材・水処理・環境]

電子情報材事業では、IT、液晶関連部材・印写材輸出が低迷しました。水処理・環境事業も伸び悩み、売上高は前年度比-6.5%減収の25,962百万円となりました。

[プラスチック]

フィルム事業は、上期はスマートフォン、太陽電池用途、包装材料などが好調に拡販が実現しましたが、下期に入り世界的な景気減速を背景に販売が減少しました。樹脂事業は、長引く円高により輸出が減少しました。この結果、売上高は前年度比+4.3%増収の83,623百万円となりました。

[商品]

最終消費財を扱う商品事業は、高級サングラスが震災後の需要低迷の影響もあり低調に推移しました。家庭用浄水器“トレビーノ”と釣り用テグスは前年度比増収となりました。この結果、売上高は前年度比+0.4%増収の7,790百万円となりました。

以 上

## 【貸借対照表】

	(単位：百万円)	
	前会計年度 (2011年3月31日)	当会計年度 (2012年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	626	342
受取手形及び売掛金	77,414	89,077
商品	22,118	23,949
その他	7,579	11,433
貸倒引当金	△ 843	△ 1,158
流動資産合計	106,893	123,643
固定資産		
有形固定資産	441	530
無形固定資産	1,298	2,020
投資その他の資産		
投資有価証券	2,935	3,661
その他	2,466	2,155
貸倒引当金	△ 1,074	△ 1,034
投資その他の資産合計	4,327	4,782
固定資産合計	6,066	7,331
繰延資産	2	-
資産合計	112,961	130,974

(単位：百万円)

	前会計年度 (2011年3月31日)	当会計年度 (2012年3月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	65,064	75,005
短期借入金	8,258	8,497
未払法人税等	1,868	2,538
引当金	793	889
その他	6,191	7,105
流動負債合計	82,173	94,034
<b>固定負債</b>		
長期借入金	4,161	4,111
退職給付引当金	66	71
その他の引当金	103	107
その他	334	1,552
固定負債合計	4,664	5,841
負債合計	86,837	99,875
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,036	2,040
資本剰余金	859	863
利益剰余金	23,211	28,267
株主資本合計	26,105	31,170
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	△ 9	64
繰延ヘッジ損益	28	△ 135
評価・換算差額等合計	18	△ 71
純資産合計	26,124	31,099
負債純資産合計	112,961	130,974

## 【損益計算書】

(単位：百万円)

	前会計年度	当会計年度
	(自 2010年4月1日 至 2011年3月31日)	(自 2011年4月1日 至 2012年3月31日)
売上高	429,882	479,290
売上原価	411,753	457,932
売上総利益	18,128	21,358
販売費及び一般管理費	11,867	12,142
営業利益	6,261	9,216
営業外収益		
受取利息	55	50
受取配当金	46	270
為替差益	44	112
雑収入	58	78
営業外収益合計	203	508
営業外費用		
支払利息	127	140
手形売却損	46	41
雑損失	200	204
営業外費用合計	373	385
経常利益	6,091	9,339
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2
その他特別利益	2	—
特別利益合計	2	2
特別損失		
投資有価証券売却損	—	0
投資等評価損	47	33
その他特別損失	18	4
特別損失合計	65	37
税金等調整前当期純利益	6,028	9,304
法人税、住民税及び事業税	3,025	3,950
法人税等調整額	△ 504	42
当期純利益	3,507	5,312

## 【商品別売上高比率】

部門	2012年3月期 (2011. 4. 1-2012. 3. 31)		2011年3月期 (2010. 4. 1-2011. 3. 31)		対前期増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
衣料素材	50,702	10.6%	46,702	10.9%	4,000	8.6%
繊維資材・物資	36,040	7.5%	34,041	7.9%	2,000	5.9%
アパレル	115,658	24.1%	93,049	21.6%	22,610	24.3%
素材・化学品・機材	159,515	33.3%	140,399	32.7%	19,116	13.6%
電子情報材・水処理・環境	25,962	5.4%	27,771	6.5%	▲ 1,809	▲ 6.5%
プラスチック	83,623	17.4%	80,164	18.6%	3,459	4.3%
商品	7,790	1.6%	7,757	1.8%	33	0.4%
合計	479,290	100.0%	429,882	100.0%	49,409	11.5%

## 【形態別売上高比率】

形態	2012年3月期 (2011. 4. 1-2012. 3. 31)		2011年3月期 (2010. 4. 1-2011. 3. 31)		対前期増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
輸出	160,027	33.4%	150,628	35.0%	9,399	6.2%
三国間	51,547	10.8%	45,707	10.6%	5,840	12.8%
輸入	169,444	35.4%	140,597	32.7%	28,847	20.5%
国内	98,272	20.5%	92,950	21.6%	5,323	5.7%
合計	479,290	100.0%	429,882	100.0%	49,409	11.5%